

ビジネス現場での生成 AI 活用を目的とした 「KIRIN BuddyAI Project」を始動

～マーケティング領域で導入を開始し、順次国内従業員約 1 万 5,000 人へと展開拡大～

キリンホールディングス株式会社（社長 COO 南方健志）は、国内のキリングroup従業員約 1 万 5,000 人を対象に、全社での価値創造につながる時間の創出に向けて、業務特化型生成 AI の活用を目的とした「KIRIN BuddyAI Project（以下、BuddyAI）」を開始します。当プロジェクトの最初の取り組みとして 2024 年 11 月より「KIRIN BuddyAI for Marketing」をマーケティング領域で働く従業員へ展開します。

昨今、生成 AI を活用したデジタルツールの急速な普及が進み、人口減少や少子高齢化などの社会課題を背景に、今後もその応用範囲と支援領域のさらなる拡大が期待されています。当社も生成 AI が企業の競争力強化において不可欠な存在になると考えています。今回、「BuddyAI」をマーケティング領域に導入することで、国内のキリングroupのマーケティング業務に携わる従業員約 400 名が、業務の効率化とクリエイティブな価値創造に向けた時間の確保を実現できるようになります。これにより、年間で約 2 万 9,000 時間以上の時間創出が見込まれ、従業員がより付加価値の高い業務に専念できる環境を提供します。

「KIRIN BuddyAI for Marketing」には、キリングroupのマーケティング業務に特化した「エグゼキューション開発」「調査・分析」「汎用業務」の 3 つのカテゴリに分類された約 15 種類のプロンプトテンプレートが用意されています。マーケティング業務の担当者は自身の業務に最適なテンプレートを選ぶことで、生成 AI を効率的に活用し、迅速かつ質の高いアウトプットを得ることが可能です。また、カテゴリ化されたテンプレートを用意することで、生成 AI の使用に慣れていない従業員でも、簡単に操作できる点も大きな利点です。

■「BuddyAI」概要

- ・業務担当者が容易、かつ迅速に生成 AI を活用し、生産性やスキルを向上させることを目指します。
- ・社内環境で構築した生成 AI に、各業務領域に特化したプロンプトテンプレートの実装、さらには業務データとの連携を進めます。
- ・2024 年 11 月よりマーケティング領域にて先行導入し、今後は営業や R&D などの領域にも順次展開し、2025 年末までに国内全従業員約 1 万 5,000 人への展開を目指します。

■「BuddyAI」の今後の展開イメージ



■「KIRIN BuddyAI for Marketing」に実装されているプロンプトテンプレート例

エグゼキューション開発

- コンセプト開発
- ネーミング・ワーディング支援

調査・分析

- 調査設計
- 調査サマリ作成
- オープンアンサーコーディング

汎用業務

- 各種文章案作成
- 文章構成
- 商談資料構成案作成

Etc.

キリングroupは、これまでも全社での生成 AI 活用に向けて、ChatGPT の社内環境構築や各種ツールの試験導入、社内浸透を進めることで、利用促進に取り組んできました。今後も、生成 AI の活用を推進し、業務効率化により生まれた時間をクリエイティブな価値創造に充てることで、さらなる付加価値の高いサービスや製品をお客様に提供することを目指していきます。

キリングroupは長期経営構想「キリングroup・ビジョン 2027 (KV2027)」において、イノベーションを実現する組織能力の一つとして「価値創造を加速する ICT」を掲げ、DX による新たな価値創造に継続して挑戦しています。これからも ICT を活用したグループ全体の DX を加速させ、新たな価値を生み出し続けることで持続的な成長を目指します。

キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

(お客様お問い合わせ先)

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-770-502 <https://www.kirinholdings.co.jp/customer/>
企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/>